

リーダー・管理職に必要なヒューマンスキルとは？

「ガンガン成果を上げていた優秀なプレイヤーが部下をつけてリーダーにした途端、勢いがパッタリ止まってしまった」とか、「チームをまとめられない」「部下を育てられない」等のお悩みをよく聞きます。なぜこのような事が起きてしまうのでしょうか。理由を分かりやすく説明してくれている理論が、カツツの理論です。カツツの理論は、人の成長ステージやポジションによって求められるスキルがまったく違うことを分かりやすく示してくれています。

カツツの理論とは？

ハーバード大学教授のロバート・カツツ氏より提唱された「人の成長ステージと必要なビジネススキルの関係性」を示した理論です。さまざまな職種に共通して必要な能力は3種類に大別でき、職層によって必要な割合が変化するという考え方です。

リーダー・管理職に必要なヒューマンスキル

カツツの理論を見ると、プレイヤーとして成果をあげるためにまず必要なスキルは、テクニカルスキルであることが分かります。もちろん、顧客との商談等で必要なコミュニケーション力等のヒューマンスキルも必要です。プレイヤーとして成果をあげてリーダー・管理職になると、「人を動かして成果をあげる」ことが使命になります。そうすると、成果を上げるためには、ヒューマンスキルの必要性が増してきます。ここで必要になるのが、顧客との商談スキルとは異なる「人間性に基づく部下とのコミュニケーションスキル」です。

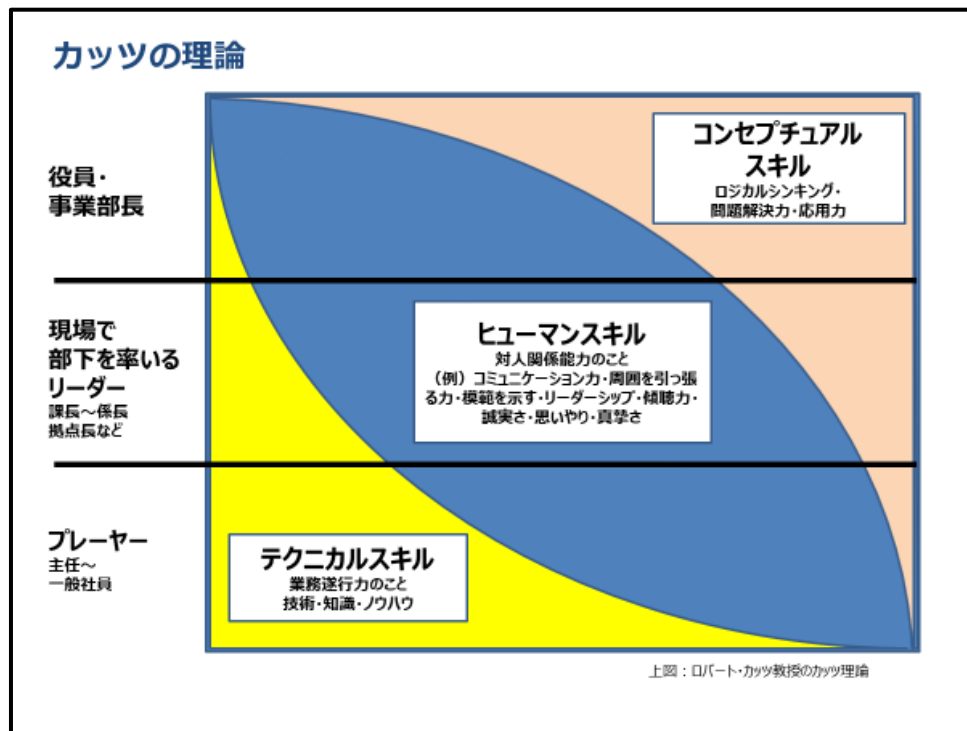
ヒューマンスキルの高いリーダーを育成するには？

ヒューマンスキルを高めるプログラムを提供する

⇒ リーダー育成の研修プログラムを考える／選ぶうえでは「人間性」と「部下とのコミュニケーションスキル」が必須です！

プレイヤー時代からヒューマンスキルの教育をやっておく

⇒ ヒューマンスキル、とくに下地となる人間性を身につけるには時間がかかります。なるべく早く教育を始めましょう！



➡ ご相談はこちらから ⬅